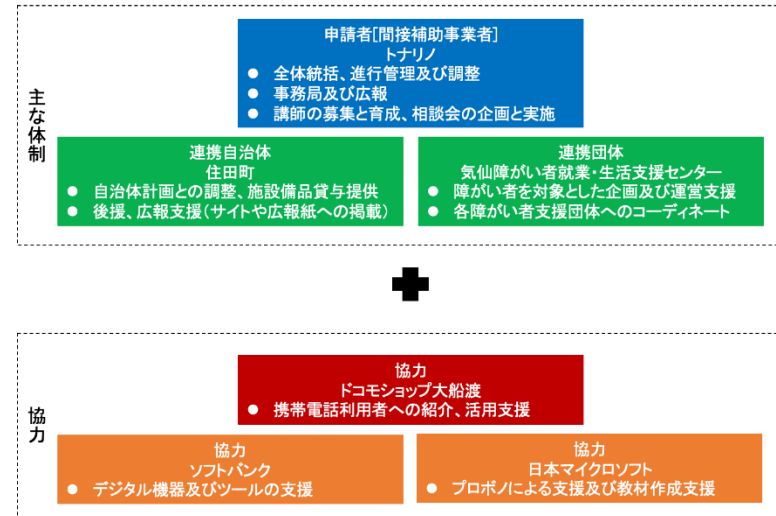


申請者名	一般社団法人トナリノ
------	------------

体制図

申請者である一般社団法人トナリノ、基礎自治体である住田町、気仙障がい者就業・生活支援センターを核として、地域の各団体・首都圏企業とも連携をしながら進める。

実施体制図



講習会等の実施計画

基本講座

	電源の入れ方等	電話のかけ方等	アプリ等	ネットの使い方等	メール等の使い方	地図アプリの使い方	SNSの使い方	オンライン会議	安心・安全
実施コマ数				4		3	8		4

応用講座

	マイナンバーカード	マイナポータル	マイナポイント	e-Tax	オンライン診療	地域オンライン行政
実施コマ数	15					

支援員数	アシスタント数	基本講座：実施コマ総数	応用講座：実施コマ総数
5	3	19	15

講師を確保・養成・管理

■講師予定者の活動履歴

当法人職員及び、「令和2年度デジタル活用支援員推進事業」にて、陸前高田デジタル活用推進協議会の独自認定試験を受験し認定された人材。

■デジタル活用に関する類似講習等の実績 ※各取り組みに講師候補者が参加

- ・令和2年度陸前高田市主催高齢者向けタブレット講座メイン講師及び補佐60回
- ・陸前高田市シルバー人材センター職員向けZoom講座/メイン講師
- ・児童向けプログラミング教室講座担当/メイン講師担当1回、サポート数2回

■講師の養成・工夫

上記記載の人材に関わらず、独自認定しているデジタル活用支援員に関しては法人主催の支援員向けのスキルアップ講習を随時実施、また学んだことを実践できる講座も複数回設け、より現場に強い人材へ育成している。

■講師の管理・工夫

講師及びデジタル活用支援員の管理については、法人担当者が適宜連絡を取り合いマネジメントしている。クラウドを利用したスケジュール管理により情報を一元化。また、稼働日が一目で分かる状態にしている。

講師育成の実施イメージ



相談会の実施イメージ

